

はじめに

近年、台風の大型化や記録的豪雨の頻発など、地球温暖化による気候変動が要因と考えられている様々な影響が顕在化し、今後ますます深刻化すると考えられています。このような中、国際的には、2015年には持続可能な開発目標（SDGs）を掲げる「持続可能な開発のための2030アジェンダ」や「パリ協定」など、今後、世界各国が協働して地球温暖化などの問題に取り組んでいく枠組みが採択されています。

私たちは、地球規模の視点に立ちながら、持続可能な社会を実現するため、自然環境の保全や地球温暖化対策、循環型社会・自然共生社会の構築など、環境問題に対する取り組みをこれまで以上に推進していく必要があります。

本市では、より良い環境を築くため、「良好な環境の将来世代への継承」を基本理念として、長岡市環境基本計画を平成8年に策定しました。さらに、社会情勢の変化や多様化・複雑化する環境問題に対応するため、第4次長岡市環境基本計画を平成30年8月に策定し様々な施策を推進しています。

この「環境に関する年次報告書」は、長岡市環境基本条例に基づき、長岡市の環境の現状や、令和元年度に実施した環境に関する施策などについて取りまとめ、公表するものです。

この報告書が、市民の皆様から長岡市の環境について理解を深めていただき、日々の取り組みにつなげていただく一助となることを願っております。

令和2年12月

目 次

第1章 長岡市環境基本計画について	1
1 環境基本計画の概要	1
2 計画の進行管理	1
3 長岡市と持続可能な開発目標（SDGs）	1
4 施策の体系図	2
第2章 環境基本計画に基づき実施した施策の概要	3
第1節 低炭素・資源循環型のまち	3
施策の方向1 地球温暖化対策の推進	3
【評価指標の達成状況】	3
施策① 地球温暖化緩和策の推進	4
施策② 地球温暖化適応策の推進	6
施策の方向2 ごみの減量と資源循環の推進	7
【評価指標の達成状況】	7
施策① 3Rの推進	8
施策② 省資源対策の推進	12
第2節 人と自然が共生するまち	13
施策の方向3 自然環境の保全と活用	13
【評価指標の達成状況】	13
施策① 森林等自然の保全	13
施策② 農地、田園・里山の保全と活用	15
施策③ 自然とのふれあいの推進	16
施策の方向4 生物多様性の保全・管理	19
【評価指標の達成状況】	19
施策① 野生鳥獣の適切な管理	19
施策② 貴重な生物の保全	20
第3節 環境汚染のない安全なまち	22
施策の方向5 大気汚染・悪臭の防止	22
【評価指標の達成状況】	22
【大気環境の現状】	22
施策① 大気汚染物質の発生抑制の推進	25
施策② 悪臭の発生抑制の推進	28
施策の方向6 水質汚濁の防止	29
【評価指標の達成状況】	29
施策① 生活排水・事業場排水対策の推進	29
施策② 河川の水質浄化対策の推進	30
施策③ 水質監視体制の充実	30

施策の方向7 土壤環境の保全	32
【評価指標の達成状況】	32
施策① 土壤・地下水汚染状況の把握	32
施策② 地下水保全対策の推進	33
施策の方向8 静けさの保持	36
【評価指標の達成状況】	36
施策① 工場等の騒音・振動対策	36
施策② 近隣騒音対策	37
施策③ 交通騒音対策	37
施策の方向9 化学物質による環境汚染の防止	41
【評価指標の達成状況】	41
施策① 化学物質に係る情報の提供	41
施策② 環境中の化学物質のモニタリング調査	41
施策の方向10 廃棄物の適正処理	43
【評価指標の達成状況】	43
施策① 一般廃棄物対策	44
施策② 産業廃棄物対策	44
施策③ ごみの不法投棄の防止と環境美化対策	45
第4節 心の豊かさが感じられる快適で魅力的なまち	48
施策の方向11 快適で魅力的なまちの創造	48
【評価指標の達成状況】	48
施策① 都市緑化の推進	48
施策② 水辺空間の整備	49
施策③ 景観まちづくりの推進	49
施策の方向12 環境に配慮した土地利用と開発の推進	52
【評価指標の達成状況】	52
施策① 適正な土地利用	52
施策② 自然環境と調和する開発	53
第5節 協働で良好な環境を未来につなぐ人づくり	55
施策の方向13 人づくりの推進	55
【評価指標の達成状況】	55
施策① 啓発事業の推進	55
施策② 環境教育の推進	58
施策③ 環境情報の収集と提供	60
施策の方向14 市民、事業者、NPO等の参画と協働	61
【評価指標の達成状況】	61
施策① 市民、事業者、NPO等の取組の推進	61
(参考資料1)	64
(参考資料2)	66